

正義を支える警察行政職員とは 人知れず栃木の平和と安全を守り抜く。それが警察行政職員の使命だ！

警察行政職員は、警察活動をより円滑に進めるために専門的・事務的分野から組織を支えています。業務は多岐にわたり、給与や厚生を担う事務的分野から、科学捜査、ソフトウェアの開発のように専門知識を要する業務、さらにはヘリコプターの整備や警察施設の設計を行う技術職など実に幅広い職種があります。それぞれの知識を活かしながら、警察官と共に栃木の平和を守り抜く。それが私たちの使命です。

Q 警察行政の身分は？

A.「栃木県職員」として採用されます。

Q 栃木県職員の「行政」と「警察行政」の違いは？

A.「行政」は知事部局で勤務しますが、「警察行政」は主に警察本部や警察署等で勤務します。

警察行政職員Q&A

Q 勤務先を希望することはできる？

A.必ずしも希望通りになるとは限りませんが、毎年異動希望を調査する自己申告制度があります。これを基に能力や適性に応じて配属先が決められます。

Q 警察官と警察行政両方受験できる？

A.試験日程が異なりますので両方の受験が可能です。併願することで不利になることはありませんので、積極的にチャレンジしてください。

Q 採用試験はどんな問題が出る？

A.第一次試験の問題は栃木県のホームページに例題が掲載されていますので、参考してみてください。

社会人対象試験については

- 令和6年度から警察行政も実施
- 30～39歳までが対象
- 社会人経験は問わない
- 一次試験は全国テストセンターで受けられ、基礎能力検査(SCOA)のみで専門試験はない

やりがいとは？

警察行政職員は警察官のように犯人の逮捕や交通違反の取締りなどを行うことはありません。しかし、警察組織には欠かせない存在。職務の内容に違いはありますが、警察組織の一員として栃木の安全・安心を守っていることに変わりはありません。自分の役割を果たすことで組織を効率よく動かすことができたり、鑑定により事件解決の糸口を見つかったり・・・「この仕事が栃木の治安維持につながっている」と思うと大きなやりがいを感じることができます。警察行政の仕事は幅広く、あなたに合うフィールドがきっと見つかるはず。あなたの「正義感」、栃木県警で活かしてみませんか？

試験から配属まで



採用試験申込方法

インターネット（電子申請）から申し込むことができます。栃木県HPにアクセスして「インターネット申込み」から申し込んでください。

給与制度

令和7年4月現在

学歴区分	大学卒業者	短大卒業者	高校卒業者
基本給	234,000円	215,000円	202,000円

- + 諸手当 その他超過勤務手当、通勤手当、扶養手当などが支給されます。
- + 賞与 年に2回(6月・12月)支給されます。
- + 昇給 毎年4月1日に前年度の勤務成績に基づき行われます。

福利厚生

休日	原則週休2日制	年次休暇	20日間																
その他休暇	夏季休暇・慶弔に伴う休暇、介護のための休暇など																		
住宅	独身寮や職員住宅に入居が可能																		
育児支援制度	<table><tr><th>結婚</th><th>妊娠</th><th>出産</th><th>職場復帰</th></tr><tr><td>結婚休暇 7日間取得可能</td><td>出産前・一休 不妊治療に係る休暇</td><td>妊娠障害休暇 出産日の後5週間</td><td>産後休暇 出産日の後5週間</td></tr><tr><td></td><td>妊娠中 通勤短縮休暇 出産時</td><td>出産前・一休 出産時</td><td>育児時間休暇 子が2歳未満</td></tr><tr><td></td><td>産前休暇 出産予定日前8週間</td><td>育児休業 3歳に達するまで</td><td></td></tr></table> ● 男性が利用可能 ● 女性が利用可能 ● 男女とも利用可能			結婚	妊娠	出産	職場復帰	結婚休暇 7日間取得可能	出産前・一休 不妊治療に係る休暇	妊娠障害休暇 出産日の後5週間	産後休暇 出産日の後5週間		妊娠中 通勤短縮休暇 出産時	出産前・一休 出産時	育児時間休暇 子が2歳未満		産前休暇 出産予定日前8週間	育児休業 3歳に達するまで	
結婚	妊娠	出産	職場復帰																
結婚休暇 7日間取得可能	出産前・一休 不妊治療に係る休暇	妊娠障害休暇 出産日の後5週間	産後休暇 出産日の後5週間																
	妊娠中 通勤短縮休暇 出産時	出産前・一休 出産時	育児時間休暇 子が2歳未満																
	産前休暇 出産予定日前8週間	育児休業 3歳に達するまで																	

警察署管轄区分



- 宇都宮中央警察署
- 宇都宮東警察署
- 宇都宮南警察署
- 小山警察署
- 足利警察署
- 栃木警察署
- 那須塩原警察署
- 佐野警察署
- 鹿沼警察署
- 真岡警察署
- 下野警察署
- 大田原警察署
- 今市警察署
- さくら警察署
- 矢板警察署
- 日光警察署
- 那須烏山警察署
- 茂木警察署
- 那珂川警察署

警察学校

採用後約1か月間警察学校に入校し、基礎的教養を学びます。入校中は寮生活で同じ志を持つ仲間と寝食を共にし、絆が深まります。ここで出会う同期生とは卒業後もお互いを刺激し合える大切な仲間になるはず！

警察学校の一日

6:00	起床	6:10	日朝点呼	7:15	朝食	8:30	HR	9:00	授業	11:50	昼食	12:55	授業	17:30	夕食	21:30	日夕点呼	23:00	消灯
------	----	------	------	------	----	------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	------	-------	----

カリキュラム

科目	内 容
基礎法学	憲法、刑事訴訟法、民法など
基礎実務	職務倫理、警察組織と任務、服務
実 務	OA教養、会計、給与、厚生、体育など
そ の 他	警察施設等の見学、オリエンテーション



〒320-8510 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 栃木県警察本部警務部警務課人事係

0120-48-6106 TEL.028-621-0110

栃木県警 採用

検索



HP

わたしたちはいつだって
栃木の平和を守っているんだ。

正義の職員図鑑

栃木県警察行政職員募集案内



主な業務

 総務 警察本部長の秘書に関する業務や県議会との連絡などの役割を担う。	 警務 職員採用や給与に関する業務・装備品の管理など組織全体の業務が円滑に行われるよう警察活動を支える。	 県民広報相談 イベントの広報活動や報道機関との連絡調整、適正な文書管理などを行う。	 監察 警察職員等に対して多大な功労が認められるときに表彰状等を作成し表彰を行う。	 情報管理 システム開発やネットワークの維持管理、情報セキュリティの意識向上を促すための指導教養を行う。
 会計 予算の編成、制服やパトカー、事務用品、パソコンなど機材の購入・管理や旅費の支給事務など警察活動に必要な経費の管理を行う。	 施設 警察庁舎、職員宿舎などの警察施設の新築・改修工事に関する設計や監理、公有財産の取得や処分を行う。	 厚生 福利厚生、健康管理など職員が安心して業務に取り組める環境づくりや、ライフスタイルに見合った生活設計のアドバイスを行う。	 生活環境 安心・安全な日常生活を守るため、銃砲の所持や風俗・古物営業などを許可するに当たって各種法令に基づいた審査業務を担う。	 通信指令 警察本部の代表電話への問い合わせ対応、関係所属への取り次ぎなど、円滑な業務推進を担う。
 刑事総務 各警察署から報告される犯罪発生率や検挙件数、認知件数などのデータを分析し、事件の解決や予防に役立てる。	 鑑識 事件現場で採取された指紋や足跡などを鑑定し、被疑者を浮上させるなど、専門的な知識と技術から捜査活動の一端を担う。	 交通企画 日々発生する交通事故について、統計や分析を行うとともに、情報発信することで、交通事故の防止に努める。	 運転免許管理 学科、技能試験の実施や運転免許証の更新など運転免許に関する業務を行う。	 警察学校 警察学校の施設維持や会計事務に関する業務を行い、職員や学生の生活を支える。

技術系の主な職種

 心理カウンセラー 犯罪被害に遭われた方に寄り添い日常生活を取り戻せるよう、心のケアを行う。	 情報処理技術者 警察業務に必要な各種ソフトウェアの開発及び既存システムの改修作業に従事する。	 建築 警察署庁舎、交番・駐在所、職員宿舎など警察施設の新築・改修工事に関する設計・監督を担う。	 少年補導職員 子どもたちが様々な犯罪に巻き込まれないよう、薬物乱用防止教室や防犯講話を開催し、犯罪抑止のための教育を行うほか、非行少年に対する立ち直り支援などの活動	 航空整備士 航空隊に勤務し、ヘリコプター整備等の業務やヘリコプターに同乗し、救助活動の補助などを行う。
 犯罪鑑識技術者（法医） 犯罪現場に犯人が残した血液、唾液などのDNA型を調べて個人を特定する鑑定や、防犯ビデオ等の映像から顔画像鑑定を行う。	 犯罪鑑識技術者（化学） 覚せい剤、大麻等の違法薬物や農薬等の毒物、事故現場での車両の塗膜片、火災現場の残留物から油類などの鑑定・検査及び研究を行う。	 犯罪鑑識技術者（物理） 「力」「速さ」「電気」などに関する知識技術を活用して、銃器事件、交通事故、火災の原因解明やそれに関係する資料の鑑定を行う。	 犯罪鑑識技術者（心理） 犯罪に用いられた文書類が偽造されているか鑑定を行うほか、ポリグラフ装置を使い犯人にしか知り得ない情報を知っているかなどを調べる。	 栄養士 栄養バランスの良い献立を考え、警察学校の職員及び初任科生の健康維持に努める。

警務部

警察組織の基盤を担い、警察官と共に安全を守ります。



警務課

警察官・警察行政職員の採用試験を実施するほか、受験対象者に向け、パンフレットの作成や業務説明会の開催、その他の広報活動を行っています。

また、社会情勢に応じた組織管理に加え、栃木県警察職員約3,800人の人員配置・給与支給を担うほか、装備品やパトカーの管理を行うなど、警察活動の基盤を支えています。

会計課

警察活動に必要な経費の執行を統括し、予算管理などを行います。限りある予算の中で警察活動が最大限に力を発揮できるよう、予算の編成や執行をするほか、事業実施に伴う契約事務、物品の購入や管理を行います。また、所属が財務会計事務や遺失拾得業務を適正に行っているか、監査・指導なども行います。ニーズに対応した警察活動のために会計業務は欠かせません。



生活安全部

起きてからでは遅い！私たちは「防犯」のスペシャリスト。

子どもが様々な犯罪に巻き込まれないよう、薬物乱用防止教室や防犯講話を開催し、犯罪抑止のための教育を行うほか、非行少年に対する立ち直り支援などの活動

を行います。また、許認可事務を担当する部署でもあり、安全な日常生活を守るため、銃砲や風俗・古物営業などを許可するに当たっての審査業務を担います。

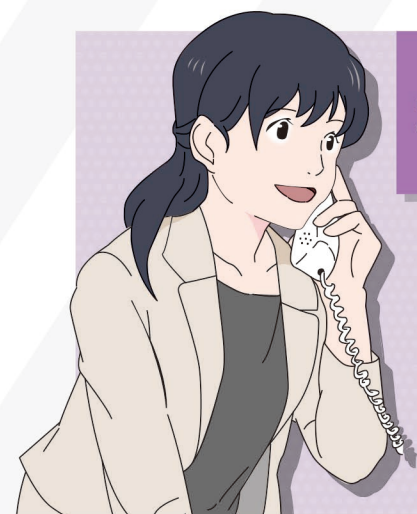


地域部

安心を守るのが私たちの仕事。県民の身近な存在です。

警察本部代表電話を受け、問い合わせへの対応や、関係所属への取り次ぎなどを行っています。県民と警察本部職員の窓口となる業務なので、分かりやすく丁寧に対応できるよう心がけています。また、県内の交番・駐在所の統

廃合計画を策定し、新設・建て替え等の企画、配置見直しなどの業務を行っており、建て替えに必要な用地選定や、統廃合に係る住民説明会を行い、地域住民と警察の架け橋となるような交番・駐在所の設置を目指しています。



刑事部

必要なのは「根気」と「集中」！事件解決の糸口を見つけ出す！

各警察署からの犯罪発生や検挙件数などの情報を分析し、事件の解決や予防に役立てる統計業務を行います。また、鑑識課の業務は事件現場で採取された指紋や足跡の鑑定などを行い、犯人検

挙につながる決定的な1つを割り出す地道な作業です。精巧な作業が求められますが、従事した業務が捜査に還元され、事件が解決に結びついた時には、警察官と共に喜び、強いやりがいを実感します。



交通部

「交通事故ゼロ」へ。道路交通を守るとは命を守ること。

運転免許にかかわる各種講習や学科・技能試験を行います。運転免許試験では受験者の適性・知識や技能から可否を見極めます。判断の誤りは道路交通の安

全を脅かすことにつながるため責任は重大です。その他、信号や標識などの設置・管理業務や、交通情報の提供を行うなど安全・安心な交通環境を整備しています。



警察署

地域社会を守るため、多種多様にアプローチ。その役割は警察官と変わらない！

警務

署員の福利厚生や健康管理業務、各種手当を支給するための事務手続きなど、職員のライフサイクルの変化に伴う業務を行います。来署者の案内、警察署の代表電話での問い合わせへの対応や、警察官が身に着ける制服・装備品、捜査車両の管理など、警察職員が安心して働けるように尽力しています。

会計

落とし物をした方や落とし物を拾って届けてくれた方の窓口となり、受付・管理を担当します。届けられた落とし物の取り扱い個人は個人の権利・財産にかかわる業務ですので、細心の注意が必要です。責任ある仕事ですが、持ち主にお返しすることができた時に、「見つかって良かった」と安心した声を聞くと励みになります。

